Twinkle 東京女子医科大学学術リポジトリ
Tokyo Women's Medical University - Information & Knowledge Database
https://twinkle.repo.nii.ac.jp

テュートリアル課題 忙しいお父さん

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-09-11 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 東京女子医科大学 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.20780/00032348

2014年度　　Segment.6

課　題　　No.5

課題名：忙しいお父さん

課題作成者：脳神経外科学　新田雅之
脳神経外科学　岡田芳和

東京女子医科大学
医学部学務課

無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意下さい。

課題シート

2014-S6-T2-5
忙しいお父さん

シート1

河田隆志（52才）は会社を経営していて、毎日睡眠時間を削って忙しく働いています。娘の春菜さんは女子医大の3年生で両親と弟と一緒に都内で暮らしています。隆志さんは、今までほとんど病院にかかったことがなく、高血圧がありますが特に治療は受けていません。朝5時ごろ、春菜さんは2階でバタンと倒れる音を聞きました。2階に上がるとトイレの前で隆志さんが意識を失って倒れていました。

課題シート

2014-S6-T2-5
忙しいお父さん

シート2

春菜さんが呼びかけると、隆志さんは目を開け、「だいじょうぶだよ・・」と何とか返事はできました。右手は握る事ができますが、左手足は動きません。目を開けてもまたすぐに眠ってしまいます。

課題シート

2014-S6-T2-5
忙しいお父さん

シート3

春菜さんはすぐに救急車を呼び、隆志さんはすぐに女子医大に搬送されました。救急救命センターにて、バイタルチェック、神経所見チェック後、血液検査および頭部CTが行われました。

課題シート

2014-S6-T2-5
忙しいお父さん

シート4

脳神経外科にコンサルトとなり、くも膜下出血と診断されました。春菜さんとお母さんは担当医に呼ばれ、「緊急手術が必要です、開頭術を行います。」と言われました。

課題シート

2014-S6-T2-5
忙しいお父さん

シート5

同日、緊急開頭クリッピング術および脳内血腫除去が行われました。
担当医は、「手術は成功して動脈瘤はきちんと処理出来ました。でも、この病気はこれから数週間が大変で、様々な合併症のリスクがあります。」と説明しました。

課題シート

2014-S6-T2-5
忙しいお父さん

シート6

急性期が過ぎ、隆志さんには左片麻痺が残存しました。リハビリを開始しましたが、術後3週目ごろから徐々に傾眠となり、反応が鈍くなってきました。会話も辻褄が合わなくなりました。

課題シート

2014-S6-T2-5
忙しいお父さん

シート7

頭部CTおよび脳脊髄液排出テストで正常圧水頭症と診断、脳室腹腔短絡術が施行され、隆志さんの傾眠症状は改善しました。左片麻痺は残存し、隆志さんは回復期リハビリ病院に転院しました。春菜さんは、お父さんが社会復帰できないと今後の生活はどうなるのだろうと心配になりました。